

バスケットボール

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 福井市体育館 Gコート

試合区分: No. 2 成年女子 1回戦

期 日: 2018(H30)年10月1日(月)

開始時間: 11:45

終了時間: 13:15

主審: 中江 洋美

副審: 下東 綾



愛媛 (四国)	○ 80	26 — 27 14 — 19 17 — 13 23 — 12 — —	● 71	東京 (関東)
------------	---------	---	---------	------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		川端 実乃里	8	2	1	0	1	2	0
5		濱田 真子	—	—	—	—	—	—	—
7		浅井 美愛	3	1	0	0	1	0	0
8		福島 かな	—	—	—	—	—	—	—
9	*	大森 彩乃	4	0	2	0	5	4	2
10	*	軸丸 ひかる	20	1	7	3	0	0	1
11		青木 宥佳	2	0	1	0	0	0	0
12	*	細貝 野乃花	27	5	4	4	3	6	0
13	*	吉川 裕子	6	0	3	0	3	1	1
14	*	宮武 麻理	6	0	1	4	4	3	0
15		上田 穂の香	4	0	2	0	1	4	0
HC 西岡 大輔 / TEAM									
合計			80	9	21	11	18	20	4

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		黒澤 田生	—	—	—	—	—	—	—
5	*	上原 もなみ	8	0	4	0	0	0	0
6	*	富田 咲慧	11	0	5	1	3	3	1
7	*	川上 美晴	8	0	4	0	0	2	0
8		平岩 紫菜	2	0	1	0	0	3	0
9	*	小笠 海穂	16	0	4	8	3	1	1
10		萩尾 千尋	0	0	0	0	0	0	0
11		小泉 奈津美	12	0	6	0	2	2	0
12		荻田 幸奈	2	0	0	2	2	2	0
13		梶 隆美	—	—	—	—	—	—	—
14		青木 美優	0	0	0	0	1	0	0
15	*	田中 真美子	12	0	5	2	1	6	0
HC 水澤 春奈 / TEAM									
合計			71	0	29	13	12	19	2

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスの立ち上がり。小気味いいシュートの成願で、5分が過ぎて、14-14の同点。その後、東京都#6の得点で、一旦5点をリードするものの愛媛も粘り強くディフェンスし、26-27とリードしてピリオドを終える。
 第2ピリオド立ち上がり、愛媛県の得点が止まる。東京都は順調にシュートを決め、5分過ぎて28-37で東京都がリード。愛媛県のオフenseは決め手を欠くものの、#14がゴール下で強さを発揮する。東京都の厳しいディフェンスにも愛媛県はなんとかかいくぐり、大きなミスは犯さない。40-46で東京都がリードし前半終了。
 後半に入ってもディフェンスは両チームマンツーマン。愛媛#12、#9、#10のシュートが立て続けに決まり1点差に迫る。東京都はタイムアウトをとり、ゾーンディフェンスに切り替える。愛媛県もこのディフェンスに上手に対応し、#10#12#14のシュートが決まり1点差のままピリオドを終えた。
 第4ピリオド、東京都はマンツーマンディフェンスに戻す。愛媛県#12の3Pでついに逆転する。愛媛県の集中が高まってきており、シュートが決まりやす。残り4分で愛媛県#9が5ファウルアウト。東京都は焦りからイージーシュートを落とし、点差が広がってくる。残り2分で8点差と愛媛県がリード。ここから東京都はオールコートマンツーマンで最後の追い上げを図る。#9の連続シュートで1点差に迫るも、愛媛県は冷静にボールを運び、80-71で再び突き放した。レベルの高い試合であったが、前年開催県の愛媛県の執念が上回った結果となった。

担当者: 真鍋 清希(一社)福井県バスケットボール協会 (公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

